

創立20周年記念式典 & 地球まるごと食べちゃおう！ Part4

20周年記念式典では、協会のこれまでの足跡を紹介するとともに、式典終了後に開催します「地球まるごと食べちゃおう」に出店する参加国のお国自慢・料理の紹介を行います。

「地球まるごと食べちゃおう」は4年に一度開催しています。世界各地の民族料理が一堂に会するまさに料理のオリンピック！4回目となる今回は、イラン、タイ、韓国、ブルンジ、台湾、ブラジル、モンゴル、日本など10数カ国がエントリーします。1品あたり100円程度で、各国料理の食べ歩きをぜひお楽しみください！

▼開催日時 12月11日（日）午前10時30分～午後2時

「記念式典」は10時30分から開始。「地球まるごと食べちゃおう！」は式典終了後11時30分頃からになります。また、開催時間内でも料理がなくなり次第終了とさせていただきますのでご了承ください。

▼会場 希望の家（岩倉市川井町江崎3819-1）

▼内容 協会20年の足跡を紹介
地球まるごと食べちゃおう！世界各地の民族料理の試食会
参加国のお国自慢・料理の紹介
「太鼓友の会」による式典オープニング演奏

▼地球まるごと食べちゃおう！参加予定国（変更となる場合があります。予めご了承ください。）
イラン、フィリピン、タイ、モンゴル、ブルンジ、メキシコ、ブラジル、韓国、台湾、ベトナム、中国、日本

▼参加費 無料（食べ物、飲み物は有料です。
会場にてチケットをお買い求めください）

▼その他 ・隣接する愛北クリーンセンター
を臨時駐車場として利用できます。
・少雨決行

▼主催 岩倉市国際交流協会
後援 岩倉市、岩倉市教育委員会
問合せ先 TEL・FAX 66-7347

※この事業は公益財団法人愛知県国際交流協会の
補助事業です



「人に会う旅」 5年ぶりに

フィリピン・ピナトゥボ地域への「人に会う旅」は5年前の公式訪問15回で中断していましたが、その後、現地からの温かい呼びかけもあり、20周年を記念して11月17日に久しぶりの訪問を実施しました。時期的な問題もあり、今回は大人のみ9名という陣容で、3泊（2泊組もあり）と言う短い訪問でしたが、フロリダブランカの市長表敬訪問、アエタスの住むナブクロッド訪問など現地のボトンことキューガン医師がスケジュールを作り、歓迎してくれました。ホストファミリーは顔見知りも多く、久しぶりの再会、再々会に皆が感激しました。

現地から要望のあった野球道具は犬山市の犬山中学校の野球部、ソフト部のご協力でたくさん集まり、サン・アントニオ小学校へ届けました。このような道具が充分にない現地の学校では、子どもたちがこの使い古したバットでもボールでも、とても大切に使い、またこのように道具があることを誇りに感じて、練習や学業にも励むと言うことを聞いています。お役に立てることを嬉しく思います。



小学校への野球道具寄贈



お別れパーティー

「フィリピン交流」が生きている

この「人に会う旅」が中断している間には、春休みに現地の学校で日本の紹介をしたり、児童養護施設でボランティア活動をする大学生を毎年1～2人派遣してきました。この大学生らの働きぶりも好評で、現地では児童生徒らの人気者になっているようです。

この事業で昨年の春にフロリダブランカに滞在した有家康太くん（名古屋外国語大学3年）は、内閣府主催の「東南アジア青年の船」事業の一環である「日本・ASEAN ユースリーダーズサミット」に応募し、選ばれて11月の始めに東京のオリンピック青少年センターでフィリピンからの青年らと意見交換するなど交流しました。有家くんがこの事業に応募した英文のレポートは、協会のフィリピンでのボランティア体験でした。



意見交換する有家くん

マレーシアへ行ってきました！

岩倉市中学生海外派遣団の報告から

多民族が協調している国

僕は、マレーシアに行く前に気になっていたことがありました。マレーシアには、マレー系、中国系、そしてインド系の3つの大きな民族が住んでいて、さらに民族によって信仰している宗教も違います。その3つの大きな民族も、過去にたびたび衝突を繰り返していたらしく僕はすごく仲が悪いと思っていました。しかし、そんなイメージは、マレーシアに着いた途端なくなりました。それぞれの民族で集まって行動しているわけでもなく、みんな普通に他民族の人と接していました。ガイドのヤップさんは中国系の人で、バスのドライバーさんはマレー系の人なのに、楽しそうに話していました。たくさんの民族が住んでいるけれども、それぞれ違う民族という意識はなく、みんなマレーシア人として、生活を送っているんだなと思いました。宗教が違うとか、民族が違うとかで争いが起きているのに、それを解決しているマレーシアの人たちは、すごいと思いました。



(岩中2年 百瀬信之)

優しさをありがとう

ホームステイが始まったとき、日本語が通じないということを頭では理解していたのに口から出るのは日本語ばかり。荷物をほどこきながら、今日の残りをどうやって過ごそうかなと考えたり、ホストと会話するための英文を考えたりしていました。何もすることがなくなってテレビの音がする方へ行ってみると、テレビの前にはお姉ちゃんのアミーラがいました。アミーラは、にっこり笑って「Hi!」と言ってくれました。自己紹介もしていなかったけれど声をかけてくれたことが、私にはとてもうれしく、ここから会話へとつながっていきました。アミーラは私より3歳年上でした。それでも、私のたどたどしい英語を熱心に聞いてくれてたくさんのことを話しました。初めての夜、ご飯のときにお母さんは「Many くらい。You だいじょうぶ？」といってくれました。簡単な英語と日本語だったのですぐ聞き取ることができ、返事を「O.K



大丈夫!」といったらとても喜んでくれました。優しいお母さんから私の心に何か温かいものが届きました。電気をつけずに部屋にいたら、電気をつけてお父さんは私に言いました。「これであなたの顔がよく見える」と。お父さんはよく私に「Hi」と言ってくれました。毎朝、最初にあいさつするのはお父さんでした。私はマレーシアの家族にとっても親切にしてもらいました。

(岩中3年 浅田愛結美)

ふれ愛まつり ～今年も大人気カップラーメン完売！

11月12日(土)・13日(日)に実施されたふれ愛まつりでは、大好評だったアジアのカップラーメンの販売を昨年度に続き、実施しました。

マレーシア、韓国、タイ等アジア各国から取り寄せた250個のカップラーメン。1個100円とお手軽な価格と普段なかなかお目にかかれないせいか今年も完売いたしました。

また、カップラーメンの販売と併せて各国のお茶を試飲してふるまい、小物などの雑貨も販売して、お立ち寄りいただいた皆さんに楽しんでいただきました。



世界のお惣菜 ～モンゴル料理編

8月6日(土)生涯学習センターで開催しました。参加者の多くはモンゴル料理初体験でしたが、皆さん、楽しみながら調理ができました。

ラム肉は少レクセがあり、講師のドルナ先生からラム肉の油に慣れていない人はお腹をこわしやすいので冷たい物を控えた方がいいとも言われていたのですが心配していましたがとても美味しく頂きました。

本場モンゴルでは、ラム料理を作るときはバター茶を飲みながら作るのが風習だとのお話も聞けて楽しいひとりが過ごせました。



みんなでおしくいただきました。

会員継続手続き及び新規会員募集のご案内

事業は会員の会費と岩倉市国際交流事業補助金で運営されています。平成23年度の会員継続手続きをされていない人は下記の口座へ会費のお振込みをお願いします。また新規会員も随時受け付けています。新規会員の申し込みは下記問合先にご連絡をお願いします。

会費振込先 いちい信用金庫愛北営業部 普通預金 1016300

口座名義人 岩倉市国際交流協会 内藤和子

会費 家族会員3口(3千円)以上

問合先 内藤 (0587-66-7347) 出野 (0587-37-2495)

堀尾 (090-3421-4088) 竹安 (090-1230-2444)

会報 COM第70号(2011年12月1日) 事務局 〒482-0021 岩倉市新柳町3-21-2(内藤方)
発行 岩倉市国際交流協会 TEL・FAX 0587-66-7347
印刷 大橋印刷所 <http://www.iies.info/>